

青山学院大学卒業生教職員校友「白亜の会」2022年度 教員採用試験対策講座 について

〔論作文指導報告〕

論作文研修担当 木村 夏子

新型コロナウイルスによる影響が予測できない状況ではありましたが、本年度は、大学が対面授業を再開したことも踏まえ、大学を会場とする全体指導とメール等での個別指導を合わせて実施しました。

1. 日時 4月～8月
2. 方法 ①大学を会場とした全体研修 ②メール等による個別指導（添削）
3. 対象 受講を希望する学生及び卒業生
4. 内容

①大学を会場とした全体研修

第1回：4月16日（土）9：00～12：00

- ・開講式
- ・講義A（担当：山口）
- ・講義B（担当：土屋）

第2回：4月23日（土）9：00～12：00

- ・講義C（担当：齊藤）

第3回：5月21日（土）9：00～12：00

- ・講義D（担当：木村）
- ・演習

②メール等による個別指導 5～8月（添削講師19名）

5月21日の演習の添削から、開始しました。

5. 受講申し込み（参加学生55名：全体指導のみ、面接研修のみの学生含む）

- ・対象学生に講座の案内、参加希望のとりまとめは、教職課程課のご協力により行いました。
- ・4月16日（土）開講式にて、
参加申込書（mail アドレス、受験希望校種地域等）に受講費用1000円を添えて受付を行いました。

担当講師の皆様の献身的なご指導により、実施することができました。改めて感謝申し上げます。

〔面接指導報告〕

面接研修担当

齊藤 進

令和4年度は新型インフルエンザの影響がありましたが、前年度に引き続きマスク、消毒、換気等感染症対策に努め無事対面指導を実施することができました。

今年度は6月18日、25日、7月2日の3日間いずれも午前午後の実施のほか、一次合格者を対象として8月3日（神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・埼玉県・さいたま市）と8月12日（東京都・千葉県・千葉市等）も面接指導を行いました。

面接指導では各自治体の過去の面接方法や出題例に沿って個人面接（模擬授業、場面指導、論作文を含む）と集団面接（集団討論）を行いました。

面接指導参加者数は6月18日、6月25日、7月2日の3日間計で70名（延べ人数）が参加しました。一次合格者を対象に実施した8月3日（神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・埼玉県・さいたま市）と8月12日（東京都、千葉県・千葉市）は計28名が参加しました。

前年度の反省から二次面接に臨んだ多くの受講生から各自治体の面接内容の復元を作成してもらいました。来年度はより各自治体に合わせた面接指導を行いたいと思います。

課題としては講師の先生方が午前午後どちらかの指導で済むよう講師数の増員が実現できればと思います。

今年度もコロナ禍での面接指導の実施に不安がありましたが、教職課の山崎様および大島様や講師の先生方のご協力・ご指導により無事に終わることができました。ありがとうございました。

青山学院大学校友白亜の会 2022年度 会計報告

【内 訳】

日 時	摘 要	収 入	支 出	残 高
4月16日(土)	受講費用 @1,000×50名	50,000		50,000
	講師交通費 @1,000×6名		6,000	44,000
	郵送代		1,932	42,068
4月23日(土)	受講費用 @1,000×3名	3,000		45,068
	講師交通費 @1,000×7名		7,000	38,068
5月21日(土)	講師交通費 @1,000×6名		6,000	32,068
6月18日(土)	受講費用 @1,000×1名	1,000		33,068
	講師交通費 @1,000×7名		7,000	26,068
6月25日(土)	講師交通費 @1,000×7名		7,000	19,068
7月2日(土)	講師交通費 @1,000×8名		8,000	11,068
8月3日(水)	講師交通費 @1,000×5名		5,000	6,068
8月12日(土)	受講費用 @1,000×1名	1,000		7,068
	講師交通費 @1,000×5名		5,000	2,068
8月26日(金)	郵送代		84	1,984
計		55,000	53,016	1,984

上記の通り報告いたします。 令和5年2月4日 会 計 土 屋 康 子
福 田 敦 子

監査の結果、正確かつ適正な収支と認めます。

令和5年2月4日 会計監査 塚 越 博 道
令和5年2月4日 会計監査 清 水 信 光

〔白亜の会ホームページのご案内〕

白亜の会のホームページは、2種類あり下記のように活動をお知らせしています。

青山学院校友会のホームページから次の手順で検索してください。

校友会組織一覧 List > アイビーグループ > 職種別系 > 青山学院大学卒業生教職員校友白亜の会

校友会の白亜の会のページ



<http://www.alumni-aogaku.jp/ivy071/index.php>

白亜の会独自のホームページ



<http://bla.b.la9.jp/aoyama.hakua/index.html>

〔白亜の会の名簿管理の状況報告〕

1. 2023年1月現在の名簿登録人数・・・170名(住所等不明の方を含む)
2. 2022年度総会・懇親会案内状発送数・・・メール123名、郵送48名
3. 名簿拡大の取組
 - (1) 発送する案内状返信の紹介欄での加入者の紹介、また職場等で随時紹介をしていただく。
 - (2) 教員採用試験対策講座(同窓会による補講)に出席の学生に加入申込を勧める。
 - (3) ホームページでの加入呼びかけ。
4. 名簿の整理・メンテナンス
 - ・送付した案内状の出欠返信が2年連続で届かなかった方は別帳に移し、原則次年度より発送しない。
 - ・住所、勤務先などの変更は、その都度ご連絡いただけるようにご協力をおねがいします。

〔連絡先〕 ホームページ及び名簿管理担当 上原行義・土屋康子

TEL/FAX : 03-3753-2188 Email : ueharakogi@nifty.com

青山学院大学卒業生教職員校友白亜の会会則

第1章 総則

第1条(名称) 本会は、青山学院大学卒業生教職員校友白亜の会と称する。

第2条(所在地) 本会は、会長宅に所在地を置く。

第3条(組織) 本会は、次の会員をもって組織する。

- 一 青山学院大学の卒業生で、学校教育法第1条に定める教職員として在職している者及び退職した者。
- 二 青山学院大学の卒業生で、教育行政機関に職員として在職する者。
- 三 青山学院大学の卒業生及び関係者で、役員会が認める者。

第4条(目的) 本会は、会員相互の親交を深めるとともに、大学との連携のもとに後継者の育成や研修等に協力することを目的とする。

第5条(事業) 本会は、その目的を達成するために次の事業を行う。

- 一 大学との交流及び懇親会
- 二 青山学院校友会に所属し、アイビーグループの一員として、大学との連携のもとに研修会及び後継者育成に必要な事業
- 三 ホームページ作成、維持、管理
- 四 本会を維持発展させる諸事業

第2章 役員

第6条(役員及び任期) 本会に役員を置き、任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 一 会長 1名
- 二 副会長 2～4名
- 三 常任幹事 若干名
- 四 会計監査 2名

2 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第7条(役員の選出) 会長は役員会の推薦を得て、総会において決定する。

2 副会長及び常任幹事は、役員会の推薦を得て会長が委嘱する。

第8条(役員の任務) 会長は、会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 3 常任幹事は、会務を掌理する。

第3章 会議

第9条(会議) この会の目的を達するために、次の会議を置くものとする。

- 一 総会
- 二 役員会

第10条(招集) 総会は年1回開催する。ただし、会長が必要と認めた時は、臨時に招集することができる。

2 総会及び役員会は、会長が招集する。

第11条(議決) 総会における議事は、出席会員の過半数をもって決するものとする。

第4章 会計

第12条(会計) 本会運営のため、会長が必要と認めた時は、総会にはかり、会費を徴収することができる。

第5章 補足

第13条(会則の改正) この会則の改廃は、総会において出席会員の三分の二以上の賛同を得て決定する。

第14条(設立年月日) 本会の設立年月日は平成21年7月20日とする。

- 付 則 本会則は平成21年(2009年)7月20日をもって施行する。
本会則は平成29年(2017年)1月28日をもって施行する。
本会則は令和2年(2020年)2月15日をもって施行する。

青山学院大学卒業生教職員校友「白亜の会」

2023年度 教員採用試験対策講座補講 活動予定について

研修担当 齊藤 進・木村 夏子

今後の新型コロナウイルスの感染症による影響が予測できない状況にあります。

しかし、本年度の実績を踏まえ、現段階では、下記のように、大学を会場として対面指導とメール等での実施を想定して活動予定を示します。

記

1. 日時 4月～8月（日程詳細は 7. 日程案 参照）
2. 方法 大学を会場とした対面指導及びメール等による指導
3. 対象 受講を希望する学生及び卒業生
4. 担当講師 役員を中心に、論文の全体指導、個別指導、面接指導にあたる講師を随時募集する。
5. 内容
 - （1）開講式（4月15日（土）予定）
 - （2）論作文指導
 - ① 全体指導（4～5月土曜日）
 - ② 個別指導（全体指導後、添削指導を行う）
 - （3）面接指導
 - ① 希望者全員を対象とした指導（6～7月）
 - ② 第一次試験を通過した学生を対象とした指導（8月）
6. その他
 - 大学からの情報を得ながら、計画を柔軟に変更し、受講生の要望に応える講座を行う。
 - 現職の会員と合格した学生の交流、研修の機会として「先輩に学ぶ会」を行う。
 - 計画の変更は、役員会の承認を得て行う。
7. 日程案 ※日程は、大学との調整により決定する。

論文全体指導（4回） 4/15(土)、4/22(土)、5/13(土)、5/27(土) 時間は 9:00～12:00
面接指導（3回） 6/17(土)、6/24(土)、7/ 1(土)
1次合格発表後、8月に直前面接指導を行う
「先輩に学ぶ会」 11/25(土)

<お願い>

会員の皆様には、論文の添削、面接の指導等、講師へのご協力をお願いします。